

## 第3学年 道徳科（人権）学習指導案

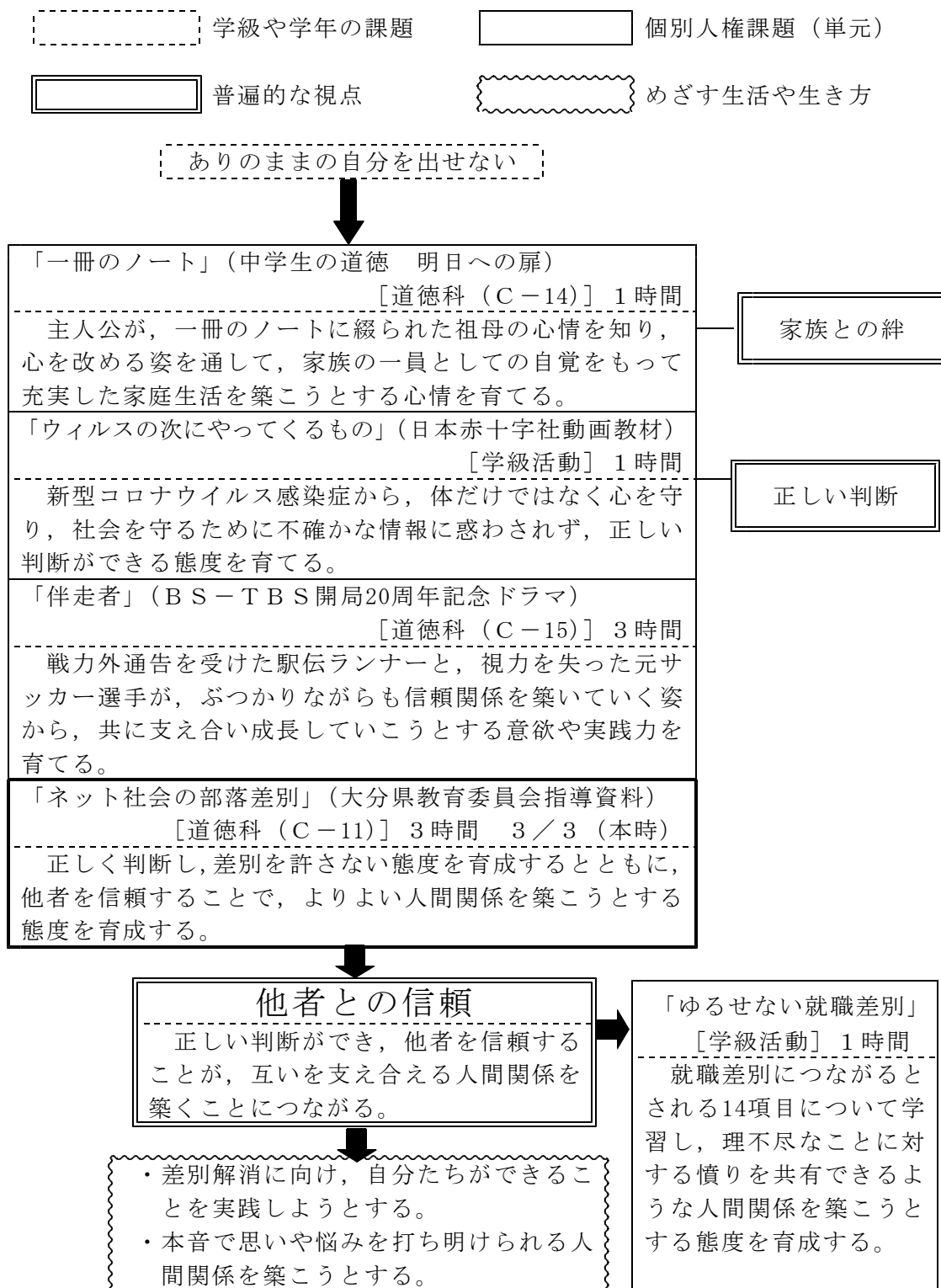
1 主 題 他者との信頼

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

正しく判断し、差別を許さない態度を育成するとともに、他者を信頼することで、よりよい人間関係を築こうとする態度を育成する。

4 指導計画



## 5 本時の学習

## (1) 目標

他者と信頼し合うことで、仲間と共に差別解消に向けて、どのように生きていくべきか考え、実践しようとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値	C－11	公正，公平，社会正義
-------------	------	------------

(2) 普遍的な学習のテーマ	他者との信頼
個別人権課題名	同和問題

### (3) 展開

学 習 活 動	指導上の留意点
<p>1 なぜ自分の出身地を告げることができないのかを考える。</p> <p>2 どうすれば、彼女の苦しみを少しでも和らげることができるのかを考える。</p>	<p>○これまでの学習を振り返らせ、差別が残されている現実について考えさせる。</p> <p>○個別に考えた後、班で話し合い、意見を共有しながら、まとめて発表させる。</p> <p>○信頼する仲間の存在について考えさせる。</p> <p>○自分一人では解決できないことでも、仲間がいればよりよい方向へ進むことができることに気付かせる。①</p>
<p>差別解消に向けて、自分はどのような生き方をしていくべきだろうか。</p>	
<p>3 自分のめざす生き方を考え、発表する。</p>	<p>○自分の生き方について、具体的な生活の場面を想定して考えさせる。②</p>

#### (4) 評 価

- ・仲間と共に差別解消に向けて、どのように生きていくべきかを考え、実践しようとする意欲を高めることができたか。(価値的・態度的側面)①
- ・他者の意見をしっかりと受け止めるとともに、自分の考えを表現することができたか。(技能的側面)②